

## グリーンウェイブ 2009 実施要綱

1. 名称：「グリーンウェイブ2009」
2. 趣旨：国連の定める国際生物多様性の日（5月22日）を中心として、青少年などが植樹、植樹した樹木への水やり等を行うことを通じ、生物多様性に関する認識を促し、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組を促進するとともに、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の日本開催に対する機運を高める。
3. 実施期間：平成21年5月18日から6月14日まで
4. 主唱：生物多様性条約事務局、環境省
5. 後援：国連大学高等研究所
6. 参加団体：小中学校、NGO等
7. 協力（五十音順）：
  - 財団法人イオン環境財団
  - 財団法人オイスカ／OISCA International
  - 財団法人 川口緑化センター
  - 財団法人 国民公園協会
  - 新宿御苑森の会
  - 積水ハウス株式会社
  - 日本学校農業クラブ連盟
8. 実施内容：
  - (1) 植樹等の実施  
青少年などを中心に、植樹、植樹した樹木への水やり等を実施する。（具体的な実施方法等については、別添1及び2参照。）
  - (2) 広報活動  
本活動の趣旨の普及を図るため、生物多様性のコミュニケーションワード（「地球のいのち、つないでいこう」）を活用するとともに、国際生物多様性年、COP10に関する広報を重点的に実施する。
  - (3) 支援活動  
苗木等の提供、技術指導、地域の樹木や植生等に関する情報の提供等、植樹等活動への支援を実施する。